

① お名前, 職種

氏名：小池万里子

職種：看護師

がん看護専門看護師

遺伝性腫瘍コーディネーター



② 所属施設の概要

・施設名：市立豊中病院

・所属部署：看護部

・遺伝性腫瘍の診療状況：

遺伝性腫瘍専門医・臨床遺伝専門医による遺伝性腫瘍外来を週1日実施している。主に HBOC や Lynch 症候群疑いの患者に対して遺伝カウンセリングや遺伝学的検査を実施している。また、がん遺伝子パネル検査により PGPV(presumed germline pathogenic variant)が検出された患者に対する遺伝カウンセリングや遺伝学的検査を実施している。

・在職している遺伝関連専門職：

遺伝性腫瘍専門医、臨床遺伝専門医、認定遺伝カウンセラー、遺伝性腫瘍コーディネーター、がんゲノム医療コーディネーター

③ HTC の取得理由

当院でも HBOC 診療やがん遺伝子パネル検査による二次的所見への対応が求められる状況となり、がん看護専門看護師として遺伝性腫瘍に関わる場面が増えました。遺伝学的検査の受検や遺伝性腫瘍の診断に関わる上で、遺伝性腫瘍についての知識が不足していると感じました。また、主治医と遺伝関連の医療者との連携が必要な場面に遭遇することが増え、円滑に遺伝医療が受けられるような調整が必要だと感じました。自身の知識を深め、患者さんやご家族が意思決定できるように理解を促す情報提供や多職種の調整、さらに院内教育にも従事したいと考え、HTC の取得を目指しました。

④ HTC 取得後の活動状況

現在は遺伝性腫瘍外来を担当しています。遺伝性腫瘍外来受診前の家族状況の確認や受診前の患者さんやご家族のニーズを把握し、診察前に専門医と情報共有をしています。また、診察後には診察内容を十分理解できているのか、遺伝学検査の受検希望や不安な点がないかなどを確認し、説明の理解を補うように支援しています。

遺伝学的検査の陽性結果の場合だけでなく陰性結果であった場合でも専門医による情報提供が必要な状況があるため、患者さんの希望に合わせて遺伝性腫瘍外来の受診に繋がるように調整しています。